

令和元年度 第18回豊見城市長杯少年サッカー大会

【大会要項】



全大会優勝チーム：FC琉球 U-12

主催：豊見城市スポーツ少年団
共催：豊見城市
後援：豊見城市教育委員会
主管：豊見城市スポーツ少年団サッカー部
期日：令和元年10月12日(土)・13日(日)

令和元年度

第18回豊見城市長杯少年サッカー大会

開閉会式次第

◇ 開 会 式 ◇

- | | | |
|------------|-------|----------------------------|
| 1. 開会のあいさつ | | 豊見城市スポーツ少年団
本部長 入稻福 尚 |
| 2. 優勝旗返還 | | 前回大会優勝 FC琉球 U_12 |
| 3. 激励のあいさつ | | 豊見城市長 山川 仁 |
| 4. 来賓あいさつ | | 豊見城市サッカー協会
会 長 瀬長 盛光 |
| 5. 選手宣誓 | | とみしろ南JFC
キャプテン 我那覇 陸斗 |
| 6. 審判長注意 | | 豊見城市スポーツ少年団
サッカー部 比嘉 竜司 |

◇ 閉 会 式 ◇

- | | | |
|------------|-------|------------------------------|
| 1. 成績発表 | | 豊見城市スポーツ少年団
サッカー部長 我那覇 博一 |
| 2. 表彰 | | 豊見城市スポーツ少年団
本部長 入稻福 尚 |
| 3. 閉会のあいさつ | | 豊見城市スポーツ少年団
副本部長 大城 武 |

第18回 豊見城市長杯少年サッカー大会

【大会要項】

- 1 主 旨 本大会は市昇格を記念し、青少年のスポーツ環境づくりと健全育成を基盤に、市外チームとの交流を通してサッカー競技の向上を目的とするものである。
- 2 主 催 豊見城市スポーツ少年団
- 3 共 催 豊見城市^{とみぐすくし}
- 4 後 援 豊見城市教育委員会
- 5 主 管 豊見城市スポーツ少年団サッカー部
- 6 大会 期 日 令和元年10月12日(土)・13日(日) 予備日: 14日(月)
- 7 大会 会 場 予選リーグ: 豊見城市陸上競技場・与根サッカー場・豊崎小学校・豊見城小学校
決勝リーグ: 豊見城市陸上競技場・与根サッカー場・豊崎小学校
- 8 開 会 式 令和元年10月12日(土) 午前 8:30
場所: 豊見城市陸上競技場
※全チーム、ユニホームを着用のうえ参加すること。
※与根サッカー場、各小学校の第1試合のチームは先発メンバー以外の参加をお願いします。開会式はプラカード持参で参加をお願いします。
- 9 参 加 資 格 大会実施年度に日本サッカー協会第4種にて登録されたチームおよび選手(小学生)であること。
- 10 競 技 規 則 ①2019年度財団法人日本サッカー協会の競技規則(JFA8人制サッカー競技規則)による。但し細則については、ジュニア用として大会規定を定める。決定は豊見城市スポーツ少年団理事会の内容による。
②チーム構成は監督1名、コーチ2名、選手20名以内とし、交代は12名までの自由な交代を適用する。(一度退いた競技者も再び出場出来、何回でも交代可能とする。)
③選手は10分前までに本部前に集合すること。
④フィールドサイズ: 固定しない(縦60～68m、横40～50m程度)
※但し、フィールドサイズは、68m×50mの大きさを推奨する。
ペナルティエリア: ゴールライン上、ゴールポスト内側よりタッチライン方向へ12m、その地点からゴールラインに直角12m。
ゴールエリア: ゴールライン上、ゴールポスト内側よりタッチライン方向へ4m、その地点からゴールラインに直角4m。
センターサークル: 半径7m。 ペナルティマーク: 8m
ペナルティアーク: 半径7m。 コーナーアーク: 半径1m
ゴールの大きさ: ゴールの内のり縦2.15m×5m(少年用)、丸型、角型、簡易用ゴールも可とする。

- 10 試合方法 ①予選は24チームの8ブロック(1ブロック3チーム)のリーグ戦を行い、2日目は、1位～3位トーナメントで順位決定戦を行う。
 ※順位決定方法は、リーグ戦では勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。勝点は、勝ち：3点・引き分け：1点・負け：0点とする。
 但し、勝点が同じ場合は、(1)得失点差 (2)総得点数 (3)当該チーム間の対戦結果 (4)コイントスによる抽選の順序により順位を決定する。
 ②予選リーグの試合時間は、40分(20-5-20)で勝敗を決し、その後、15分のフレンドリーマッチを行う。(2日目はなし。)決勝トーナメントの1回戦及び3位決定戦、負け下がり試合時間は30分(15-5-15)とし、準決勝戦、決勝戦の試合時間は40分(20-5-20)とする。時間内に勝敗が決しない場合はPK方式(3名ずつ)で決定する。
 尚、決勝戦にて時間内で勝敗が決しない場合は10分間の延長戦を行い、尚も勝敗が決しない場合は、PK方式(3名ずつ)で決定する。
- 11 表彰 ①1位トーナメントの優勝、準優勝、3位並びに2位、3位トーナメントの優勝、準優勝を下記のとおり表彰する。
 【1位トーナメント】
 優勝： 優勝旗、盾、メダル、賞状、大会球
 準優勝： 盾、メダル、賞状、大会球
 3位： 盾、賞状
 【2位・3位トーナメント】
 優勝： 盾、賞状、大会球
 準優勝： 賞状、大会球
 各チームから1名、チーム推薦で優秀選手を選出し、記念品を授与する。また、優勝チームより1名最優秀選手を選出し、記念品を授与する。
- 12 参加料 10,000円 (大会初日、大会本部にて徴収する。)
- 13 抽選 組み合わせは、大会本部(豊見城市スポーツ少年団)が決定する。
- 14 審判 ①審判は帯同審判制を採用し、指導者は大会運営の協力を義務付ける。審判は各チーム2名とする。(経験豊富な審判員をお願いします。)
 ②審判を行う場合は、審判着を着用をすること。
- 15 ユニフォーム ①各チームは、色彩が異なり判別しやすい正・副2組のユニフォーム(ゴールキーパーもフィールドプレーヤーと異なる色彩の正・副2組)を準備すること。
 ②主審によって対戦する両チームのユニフォームを決定する。その際、主審は両チーム各2組のユニフォームの中からシャツ、ショーツ、ストッキングのそれぞれについて判別しやすい組み合わせを決定することができる。
 ③背番号は選手固有の登録番号を付し、判別の明確な色彩及びサイズであること。
 ④ユニフォームシャツの色彩は、審判が通常着用する黒色と明確に判別しうるものでなければならない。

- 16 ベンチ ①ベンチ(エリア)には、チーム関係者(監督・コーチ・登録選手)以外は入れない。ベンチ入りしているエントリー選手は、フィールドでプレーしている色彩と異なるヴィブスやジャージ等を着用すること。
- ②チーム関係者以外(保護者・登録外選手・応援団)はベンチ(エリア)外で大会本部の定めた場所、若しくは試合進行の妨げにならない場所で観戦すること。
- ③試合終了後は速やかにベンチ(エリア)を空けること。
- 17 懲罰規定 ①次の選手は、次試合(1試合)を出場停止とする。
- ・同一試合で警告を2度受けた選手及び退場処分を受けた選手。
 - ・本大会累積警告が2枚の選手。
- ②レッドカードでの退場選手に関して、悪質な違反の場合は大会本部にて裁定する。
- ③前項②以外の事項の場合は、大会本部にて裁定する。
- 18 その他 ①天災(強風,大雨,雷雨等)より試合続行が不可能と判断された際は、没収試合とし再試合を行う。(試合開始前は大会本部にて、開始後は主審の判断にて行う。)ただし再試合が困難なときは抽選とする。(再試合、抽選に関しては大会本部にて決定する。)
- ②ケガについては各チームにて応急処置を行う。
- ③傷害保険については、各チームで加入すること。
- ④使用する施設・設備を大切にし、マナーを厳守すること。
- ⑤貴重品の管理・ゴミの持ち帰りは、各チームの責任で行う。
- ⑥飲水タイムについては、大会当日の天候により主審の判断にて行う。
- ⑦駐車場は指定された駐車場へ駐車をお願いします。(豊見城市中央公民館前駐車場は、中央公民館施設利用者の駐車場です。サッカー関係者は、絶対に駐車しないでください。)
- 19 問い合わせ 豊見城市スポーツ少年団 : 大 城 武
- 携帯電話 : 090-8833-3628 FAX : 856-7876
- E-mail : tomishiro.gmc@docomo.ne.jp